

『ゴム技術講習会 ―ゴム製品のものづくり技術―』（第4回）のご案内

岡山県では、産学官の連携事業「ミクロものづくり岡山創成事業」の一環として、「ミクロものづくり大学」と銘打ち、講習会等を開催しております。この度、中国ゴム技術研究会との共催により、ゴム技術講習会（第4回）を開催しますのでご案内いたします。

ゴム製品のものづくりに役立つ情報として、協和化学工業株式会社 テクニカルセンター アプリケーショングループ 細井 賢氏から『合成ゴム・樹脂へ添加する無機フィラーによる物性の違い』と題してご講演いただきます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和3年3月16日(火) 13:30 ~ 15:00
2. 開催方法 「Zoom」によるWEB聴講
3. 演 題 『合成ゴム・樹脂へ添加する無機フィラーによる物性の違い』
講 師 協和化学工業株式会社 テクニカルセンター
アプリケーショングループ 細井 賢 氏

愛媛大学大学院理工学研究科修了

・有機化合物を二次電池の正極活物質へ使用する研究に携わる。

協和化学工業株式会社入社 研究開発部所属

・水酸化マグネシウム、酸化マグネシウムを合成・機能付与等の新規開発、開発品をゴム・樹脂に添加した際の物性確認に従事。

テクニカルセンター アプリケーショングループ所属

・協和製品の用途開発及びそれに関する評価

・ゴム・樹脂の技術データを用いた顧客サポート

・世界市場の開発業務 等に従事

概 要 今では、合成ゴムへの無機フィラー添加は一般的であるが、この無機フィラーの粒子径・形状・表面処理による物性への影響は広く知られてはいない。今回の講演では、同種類の無機フィラーでありながら、表面処理・形状などが異なったものをゴム・樹脂へ添加した際の、物性の変化について紹介する。

4. 参加費 無 料
5. 定 員 WEB聴講のみ 80名

6. 申込方法

(1) 聴講形式「WEB聴講(単独)」／「WEB聴講(グループ聴講)」のいずれかを選択、(2) 聴講者氏名(※グループ聴講の場合は全員分)、(3) E-mail アドレス(※聴講はE-mail アドレス1つにつき、1端末のみ許可されます。グループ聴講の場合は代表者のみ)、(4) 企業名、(5) 所在地、(6) 電話番号 をご明記の上、E-mail の件名を「ミクロものづくり大学(3月16日)参加希望」として、下記まで申し込みください。

申込先 E-mail アドレス : masashi_urabe@pref.okayama.lg.jp

7. 申込期限 令和3年3月11日(木) (必着)

(次ページに続きます)

8. 重要なお知らせ

(1) WEB 聴講環境について

WEB 聴講には、Zoom (<https://zoom.us/>) を利用します。貴社における Zoom 利用の可否につきましては、申込み前にご確認ください。

PC 環境の場合は、Zoom アプリをインストールしなくても、ブラウザからの聴講が可能な設定にしています。Zoom アプリを利用すれば、スマートフォン等からの聴講も可能です。聴講者からの音声入力はオフの設定のため、マイクは不要です。講師への質問は、Zoom の Q&A 機能を利用したテキスト送信で行います。なお、聴講者側の設定に関するご質問にはお答えできません。Zoom での聴講環境につきましては、各自でご準備ください。

(2) 講演資料の配付及び WEB 聴講の手順について

聴講者へは、開催前日までに申込時のメールアドレスあてに、講演資料又はダウンロード用 URL の案内並びに WEB 聴講の手順説明をお送りいたします。

(3) 講演にかかる著作権について

講演の動画及び音声並びに講演資料は講師の著作物であり、著作権の保護対象ですので、聴講申込者以外への配布や転用等を禁じます。本講演外での使用には、事前に講師の許諾を得てください。

(4) 開催前のご確認について

新型コロナウイルス感染症や悪天候等の影響により、急に中止となる場合もありますので、最新情報を岡山県工業技術センターWEB サイト等で必ずご確認ください。

岡山県工業技術センターWEB サイト <http://www.pref.okayama.jp/site/kougi/>

9. お問い合わせ先

E-mail : masashi_urabe@pref.okayama.lg.jp

電話 : 086-286-9600

担当 : 岡山県工業技術センター 技術支援科 浦部 匡史

以 上